

●文部科学省 平成19年度現代的教育ニーズ取組支援プログラム●

「駿大の森」

百年協定に基づく 飯能活性化

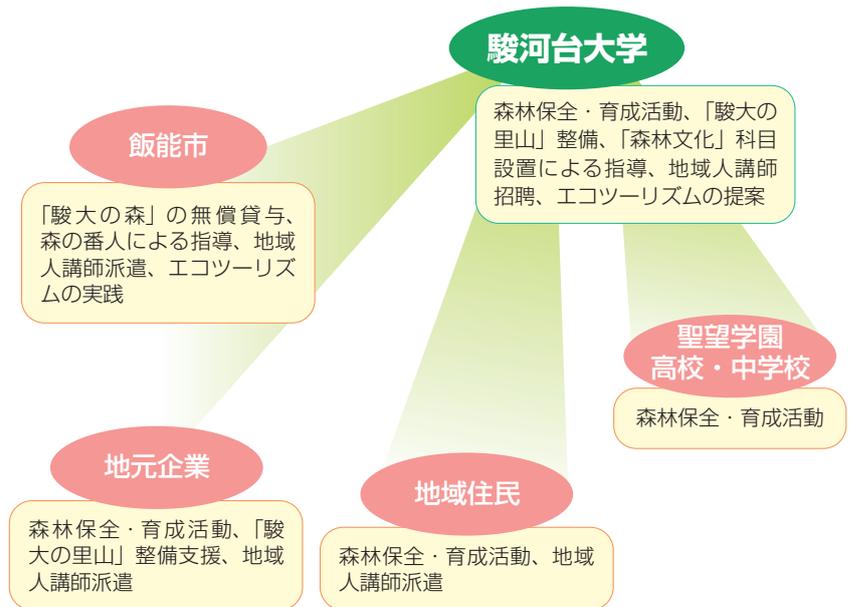
—「森林文化都市」構築支援プロジェクト—



駿河台大学

取組の概要

1. 取組の概要図



2. 取組の概要

駿河台大学が位置する飯能市は、面積の約70%以上を森林が占めており、その地域特性を活かして、平成17年4月に「森林文化都市」宣言を行い、環境省による「エコ・ツーリズムモデル地区」にも選定された。

本取組は、飯能市から無償貸与された「駿大の森」における森林育成・保全活動及びキャンパスの約50%を占める「駿大の里山」における里山作りを、産官学連携更には地元聖望学園中学校・高等学校との中・高・大連携を図りつつ実践するものである。

その中心となるのが、森林の保全・育成・活用に関する体験学習、多角的な視点で森林環境について学習する講義を複合させた新設授業科目「森林文化」であり、森林を通じた飯能市の地域活性化を実現させる基盤を構築することにも寄与するものである。

(1) 「駿大の森」の育成

平成18年11月に、駿河台大学、飯能市との間で「森林環境プロジェクトに関する協定」を締結し、約2haの市有林が「駿大の森」として百年間に亘り大学に無償貸与され、「森の番人」の指導の下で森林の育

成・保全を実施するとともに、森林地域の暮らしと文化、経済や観光可能性等について大学と市が連携して学習・研究することとなった。

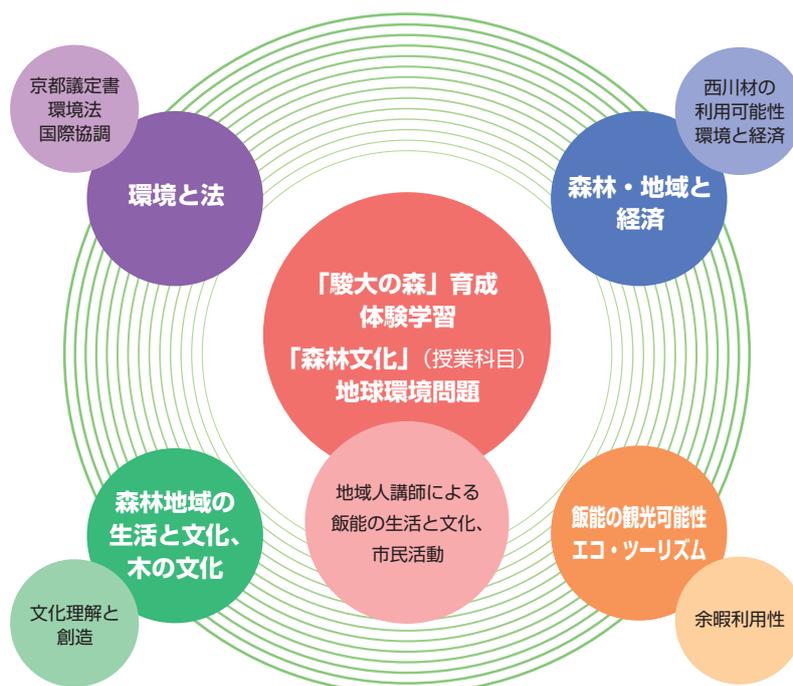


(2) 「森林文化」

平成18年度より新たに開設された授業科目「森林文化」は本学の全ての学生が受講可能であり、法学部・経済学部・文化情報学部・現代文化学部の専任教員が、各学部ならではの多角的視点から森林環境について考えさせる講義を行い、秋学期の森林育成体験学習を通して、生きた知識として問題発見・解決能力、世代間コミュニケーション能力及び集団的問題解決能力を涵養させることを目的として開講されている。また、実際に森林維持・保全活動を行っている行政、市民団体並びに企業から地域人講師を招聘して、森林文化都市飯能の地域特性を多角的に学習する機会も提供するものである。



● 森林文化講義概要図 ●



(3) 「駿大の里山」

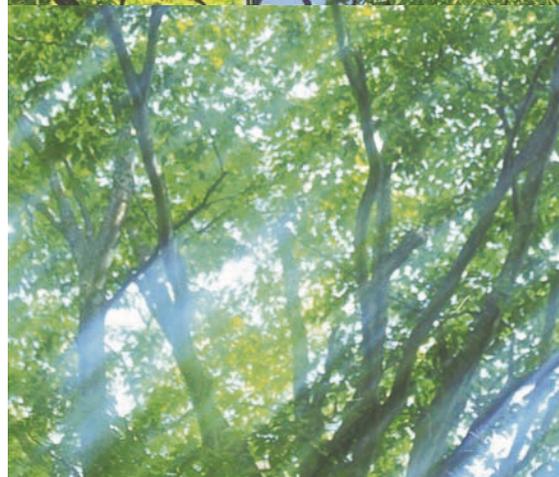
駿河台大学のキャンパスの約50%以上を占める人工林を「駿大の里山」と称して、生活圏の近くにある「癒しの森」として位置づけ、間伐材を利用した「癒しの道」を整備するとともに、ベンチ作成、きのこ栽培及び炭焼き体験等の活動を本学学生、地元市民及び子どもたちと協働して実践していく。これは本学学生が異世代とのコミュニケーションを通じて社会性を涵養することに役立ち、一方、地元住民や子どもたちも生活と森林との有機的な関係のあり方についての理解を深めることができる。

(4) 産官学連携と中・高・大連携

本取組は、駿河台大学、飯能市、環境ボランティア団体、「駿大・地域フォーラム」に参加している企業家が連携して活動を展開し、さらに「駿大の森」においては、地元の聖望学園中学・高等学校と本学が協働して森林の育成・保全に当たる。

これは異なる年代の人間が協働して活動を展開することにより、各々がコミュニケーション能力及び集団的な問題解決能力を育むことが可能となり、飯能市自体の地域学習力、活動企画力並びに実践力を向上させることにもつながり、高い相互効果を生むものである。

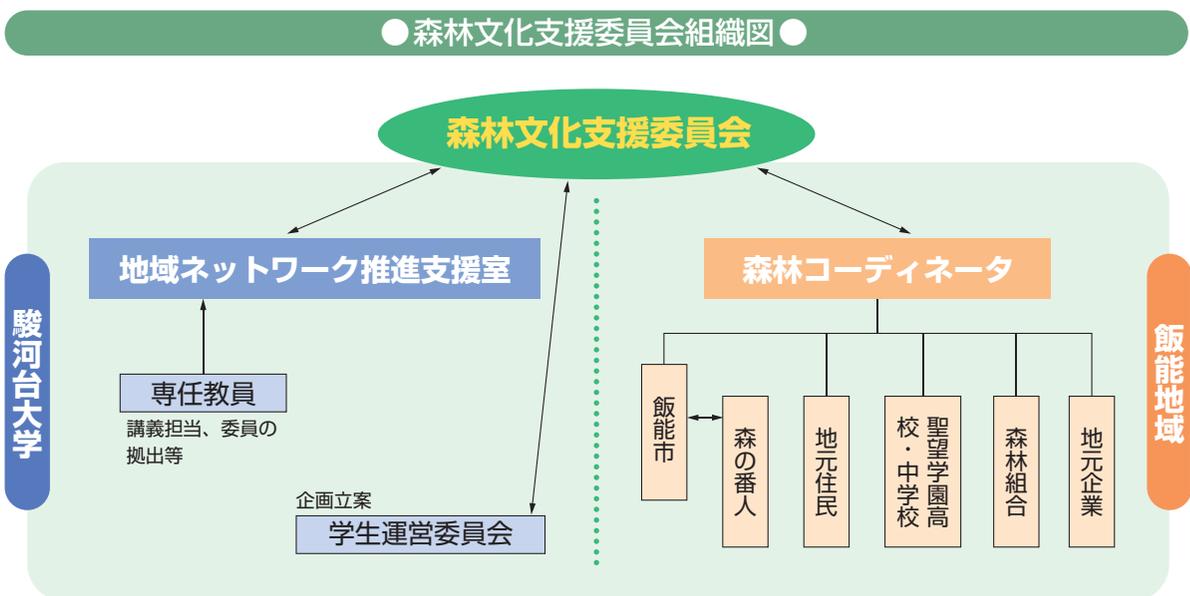
.....
(注)「駿大・地域フォーラム」：駿河台大学と自治体職員、地域住民及び企業家によって地域活性化を企図し、研究会の開催並びに機関誌の発行を定期的に行っている任意団体



3 実施・評価体制

(1) 森林文化支援委員会

本取組を実現するための組織体制は、「駿河台大学地域ネットワーク推進支援室」及び「森林コーディネータ」を柱とする、「森林文化支援委員会」が中心となって運営するが、その組織図は次のとおりである。



(2) 「森林文化都市宣言」と森林環境プロジェクトに関する協定

飯能市は、平成17年4月1日に『飯能市は、首都圏にあって奥武蔵の豊かな自然に恵まれたまちであり、その歴史・文化、人々の情感は、森林とともに育まれてきました。』

人々が森林とのふれあいを通じて心身ともに森林の恵みを楽しみ、環境との調和や資源の循環利用を生活の中で生かしていくことが求められる時代にあって、本市では、森林資源を活用し、新たな森林文化の創造により、心豊かな人づくりと、活力のあるまちづくりを推進します。ここに森林と人とのより豊かな関係を築きつつ、自然と都市機能が調和するまちの創造をめざし、「森林文化都市」を宣言します。』と「森林文化都市」宣言を行い、平成18年10月19日には駿河台大学

と森林環境プロジェクトの実施に関する協定を締結した。



(3) 評価委員会

本取組に関する評価は、駿河台大学地域ネットワーク推進支援室長、飯能市森林組合長、飯能市役所農林課長、飯能市役所商工課長及び学識経験者として他大学教員を加えた評価委員会が行う。

この委員会では、①森林育成・保全作業、地域理解における目標達成度、②行政、市民、企業及び聖望学園中学・高等学校との協働・連携の在り方等について評価

し、学生からの評価は、「森林文化」に関する授業評価及び学生運営委員会からの提言を森林文化支援委員会を通じて反映させる。

平成19年度～21年度の各年度における評価を学長に報告し、平成21年度には3年間の活動について総括した結果を学長に報告するとともに、報告書を作成して関係各方面に配布して公表する。

ACCESS GUIDE

駿河台大学 (飯能キャンパス) アクセスガイド

飯能キャンパス 最寄駅のご案内

西武池袋線「飯能駅」

【池袋駅より特急利用40分、
急行利用47分】南口下車
無料スクールバス7分

西武池袋線「元加治駅」

【池袋駅より急行利用45分】
下車、無料スクールバス5分

JR八高線「金子駅」

【八王子駅より30分、
川越駅より35分】下車
無料スクールバス8分

Train Map



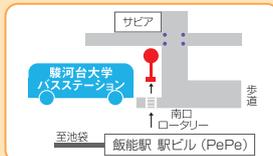
Train Mapの 見方について

- 主要駅(下)の時間は本学(飯能キャンパス)最寄駅までの所要時間(乗り継ぎ時間を含みます)を表わします。
- ※乗り継ぎの関係や時間帯によって変わることがあります。ご来校の際は、ゆとりをもってお出かけください。
- ※スクールバスダイヤはホームページでもご覧いただけます。
- ➔(パソコン) <http://www.surugadai.ac.jp/>

Bus Stop

駿河台大学
スクールバス **無料**
発着所のご案内
西武池袋線飯能駅・元加治駅と
JR八高線金子駅からキャンパスを
結ぶスクールバスを随時運行(無
料)しています。

飯能駅バスステーション



元加治駅バスステーション



金子駅バスステーション



Road Map



駿河台大学

〒357-8555 埼玉県飯能市阿須698 TEL 042-972-1218 (地域ネットワーク推進支援室)

【パソコン】 <http://www.surugadai.ac.jp/> 【ケータイ】 <http://www.surugadai.ac.jp/m/>